

その他の飲食店におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	20~21	店舗キッチン内の洗い場専用シンクにおいて、食器類の洗浄中に、割れたガラス製コップに過ってふれ受傷した。	20~29	10
6	10~11	開店準備中、店舗厨房内にてコールドテーブル下のゴミを拾おうとしたところ、以前に破損したガラスの破片の残りを掴んでしまい、右手人差し指付け根部分を裂傷し、4針縫合の治療を受ける。	47~29	10
7	20~21	納品先にて、荷降ろしをする際、傾斜している所に駐車し、作業を行う。庫内から荷物を出したところ、パワーゲート車のパワーゲートの上から、バランスを崩し荷物ごと転落。落下時に手をついて骨折となる。	22~49	30
7	11~12	調理場で、魚の調理をしているときに、魚のヒレが左手親指に刺さり出血した。その後も仕事を続けていたが次第に左手親指がはれて痛み出し発熱し出した。炎症を起こしていると診断された。	52~29	10
7	15~16	洗浄機を使用して洗浄業務を行っている途中に、レバーのひっかけが甘く落ちてきて指を挟んで負傷。	71~29	10
9	19~20	当社2階の配膳室に於いて、ゴミを捨てるために左手でゴミ袋を持ったところ、そのゴミ袋の中に割れたガラスが入っていたため、左手の母指（親指）を鋭く切っしまい負傷したもの。	38~49	30
9	21~22	自店舗厨房内にて大きめのガラス（長さ25cm程）を洗浄中、手を滑らせガラスを落として割ってしまい、跳んできたガラスの破片で右手の小指を裂傷した。	20~	10

				29
9	22~ 23	店舗内厨房で割れた丼を片付けている時に、破片を持って片付けている際に、他の従業員とぶつかって持っていた破片が右手薬指に刺さり、数センチ切っしまい、腱を損傷したものである。	21	30 ~ 49
10	11~ 12	大きな鍋に入った麺つゆを運び台の上に置こうとした際、盛付台のフチに鍋があたり、鍋に入っていた麺つゆが足にかかってしまった。重い鍋を無理に持とうとしたことが原因である。	23	10 ~ 29
12	20~21	店舗洗い場において、洗い物をしている際に水を張ったボックスに洗い物がたまっており、その中に割れたとんすい（鍋の取り皿）に気が付かず右手を入れてしまい手の平を切り受傷したものである。	19	30 ~ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html